

【図表 15】

## 食 料 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲7.2	 ▲43.7	 ▲18.9	 2.4
<p>同期比の売上高D Iは▲15.0、収益性D Iは▲22.8で、両方を合せたD I平均値は▲18.9となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは21.3ポイントの大幅上昇で2.4となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは12.9、収益性D Iは▲17.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは14.7、設備操業率D Iは8.8、設備投資実施率は42.5%、来期の設備投資計画率は28.6%となった。</p>			

【図表 16】

## 織 維 ・ 同 製 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲29.6	 ▲26.7	 ▲12.0	 ▲7.9
<p>同期比の売上高D Iは▲9.7、収益性D Iは▲14.3で、両方を合せたD I平均値は▲12.0となり「小雨」模様が続けている。来期見通しは4.1ポイントの上昇で▲7.9となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲13.3、収益性D Iは▲18.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは27.3、設備操業率D Iは▲4.5、設備投資実施率は20.7%、来期の設備投資計画率は14.8%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 17】

## 木 材 ・ 木 製 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲13.6	 ▲36.1	 ▲13.9	 ▲36.1
<p>同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲27.7で、両方を合せたD I平均値は▲13.9となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは22.2ポイントの大幅下降で▲36.1となり「雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲38.9となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは▲11.1、設備投資実施率は22.2%、来期の設備投資計画率は21.4%となった。</p>			

【図表 18】

## 紙 ・ 加 工 品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲3.6	 0.0	 3.9	 7.7
<p>同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは7.7で、両方を合せたD I平均値は3.9となり「曇」模様が続けている。</p> <p>来期見通しは3.8ポイントの上昇で7.7となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは30.8、収益性D Iは15.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは30.8、設備操業率D Iは15.4、設備投資実施率は23.1%、来期の設備投資計画率は16.7%となった。</p>			

【図表 19】

## 窯業・土石製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲18.9	 ▲34.1	 ▲37.4	 ▲41.4
<p>同期比の売上高D Iは▲37.5、収益性D Iは▲37.2で、両方を合わせたD I平均値は▲37.4となり「雨」模様が続いている。来期見通しは4.0ポイント下降して▲41.4となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲10.0、収益性D Iは▲14.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは34.3、設備操業率D Iは▲11.4、設備投資実施率は40.0%、来期の設備投資計画率は27.3%となった。</p>			

【図表 20】

## 金属・同製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 41.9	 34.3	 ▲1.8	 15.5
<p>同期比の売上高D Iは10.7、収益性D Iは▲14.3で、両方を合わせたD I平均値は▲1.8となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは17.3ポイントの上昇で15.5となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは42.9、収益性D Iは14.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは23.8、設備操業率D Iは23.8、設備投資実施率は40.7%、来期の設備投資計画率は34.6%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

【図表 21】

## 機械・機器

4-6	7-9	10-12	来期見通
 ▲16.8	 14.0	 25.6	 14.2
<p>同期比の売上高D Iは32.3、収益性D Iは18.8で、両方を合わせたD I平均値は25.6となり「薄日」模様が続いている。来期見通しは11.4ポイントの下降で14.2となり「薄日」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは15.3、収益性D Iは0.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは24.0、設備操業率D Iは8.0、設備投資実施率は39.0%、来期の設備投資計画率は38.0%となった。</p>			

【図表 22】

## プラスチック製品

4-6	7-9	10-12	来期見通
 54.5	 8.8	 ▲58.4	 ▲8.4
<p>同期比の売上高D Iは▲66.7、収益性D Iは▲50.0で、両方を合わせたD I平均値は▲58.4となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは50.0ポイントの大幅上昇で▲8.4となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲33.3、収益性D Iは▲50.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲25.0、設備操業率D Iは▲16.7、設備投資実施率は33.3%、来期の設備投資計画率は45.5%となった。</p>			